

水彩ドリル

季節の塗り絵

12カ月

SU7-G011



はじめに

毎日見ている風景の中で、ふと季節を感じる時・・・

ほっとするような、ちょっぴり幸せな気分になりますね。

もしそんな気持ちを、絵にあらわしてみたら・・・？

季節の趣きを、より深く味わうことができるでしょう。

この本では12枚の写真を選んで、塗り絵にしてあります。

今あなたの過ごしている季節・・・ぜひそこから描きはじめてみてください。

絵を描くのに必要なもの・・・？ 絵心なんていりません。

季節を楽しもう、という素直な思いだけで十分です。

きれいだな、かわいいな・・・感じたままに塗ることで、絵は

いきいきと彩られていきます。

見本にとらわれず、好きな色をぶつけてみるのもよいでしょう。

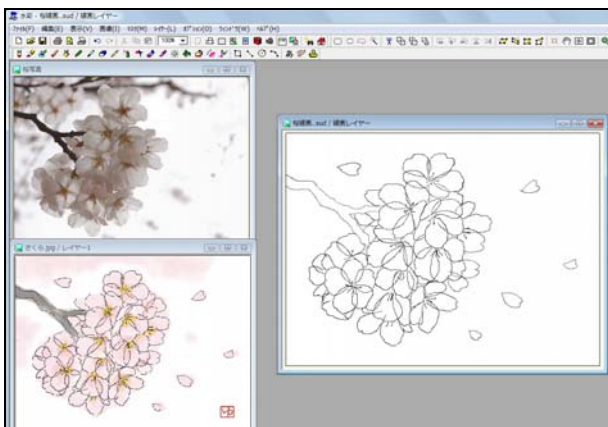
肩の力を抜き、描くことの気持ちよさを味わってみてください。

感じたことを絵にしてみる・・・それはきっと、あなたの毎日を豊かに

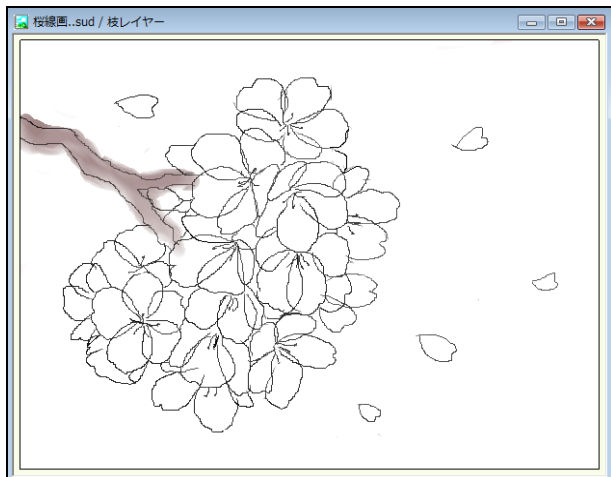
彩ってくれることでしょう。

1. 桜ひらひら

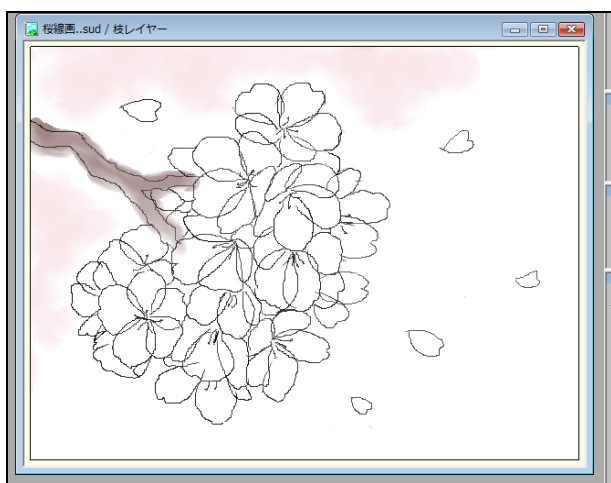
透きとおるような淡い花びらを描いてみましょう。水の量を多くし、やさしい色あいで塗っていきます。



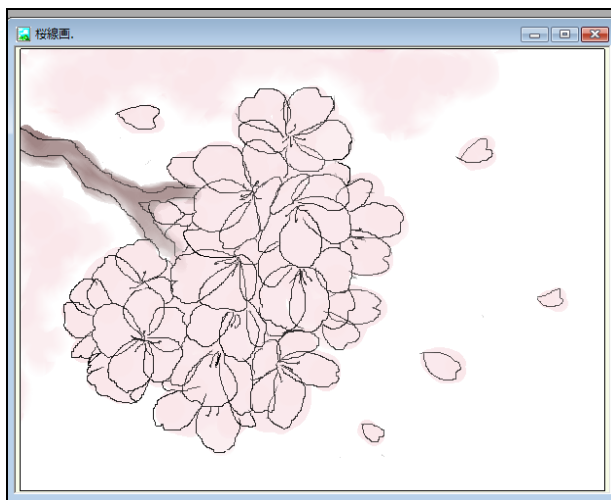
- ① 【ドキュメント】にある「水彩ドリル 季節の塗り絵 12 カ月」フォルダーから「桜写真」「桜完成例」「桜線画」を開きます。
- ② それぞれの表示倍率を調整し見えるように並べた後、「桜線画」をクリックして選択します。



- ③ 【枝レイヤー】と【筆】を選び、茶系の色を作り、ドラッグで色を伸ばしながら、枝の色を塗ります。
(筆サイズ大・絵の具量最少/完成例からスポイトで採ってもよいでしょう。)



- ④ 薄い桜色を作り、絵の具量を半分にして、ドラッグしながら背景に淡い色をつけます。
うまくぼかせない場合は、【ぼかし筆】を選んで(範囲 20~30)ふんわりとぼかしておきます。



- ⑤ 【花レイヤー】をクリックし、同色で花をベタ塗りします。色が濃い場合は絵の具量を最少にして塗ります。はみだしてもよいので大まかに塗ります。